

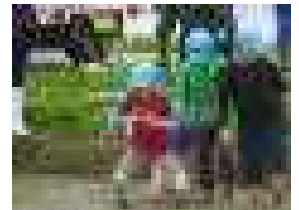
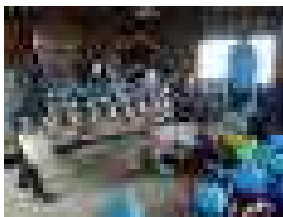
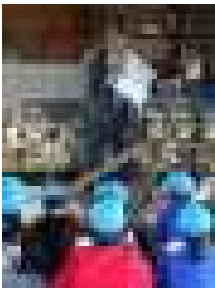


地域に学ぶ子どもたち

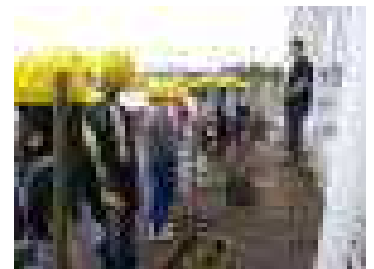
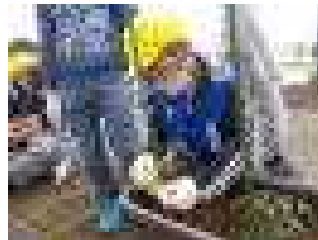
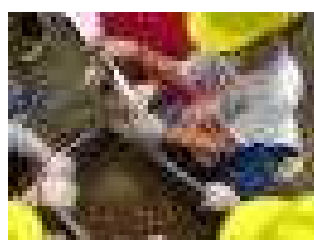
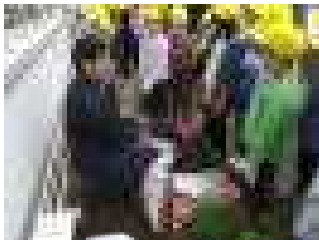
5月21日（木）5年生が田植え体験学習をしました。これは、J A秋田おばこ仙北支店と下沖田の営農集団の皆様のご支援、ご協力により行われている学習です。

子どもたちは、はじめに講師の さんから農作業の変遷について教えてもらいました。現代は実験的にドローンを活用したり、無人機械による作業が行われたりしていることを学びました。水田に種を直播きする機械も見せていただき身近に農作業の技術の進歩を知ることができました。

その後、子どもたちは田んぼに移動し昔ながらの手植えによる田植えを体験しました。



5月22日（金）には、3年生がプランターに野菜の苗を植えました。こちらもJ A秋田おばこ仙北支店のご協力により行われている栽培体験学習です。子どもたちは、深底プランターにナス、トマト、きゅうりなどを植えました。一生懸命お世話をするようになります。



気持ちよいあいさつ

「おつかれさまです！」
「ありがとうございます！」

給食後、食缶や食器類が積み込まれた3台のコンテナを職員が給食室まで運びます。重くて大人2人がかりでも大変です。

子どもたちはコンテナが通る時には廊下の端に寄ってコンテナをやりすごします。

上のあいさつは、その作業中に実際に職員が子どもたちからかけてもらったあいさつです。さりげなく、まるでそれが当たり前のように発せられた温かい言葉に、職員も元気づけられました。

感謝！「ありがとうございます」

様より

不織布マスクを210枚いただきました。
子どもたちが無くしたりした時に渡す、
学校備付用として使わせていただきます。

家庭学習について

臨時休校が開けて、通常の授業日になってからも、子どもたちは熱心に家庭学習に取り組んでいます。

おうちの方からのチェック（丸付け）があったり、アドバイスやコメントがあったりと、ご家庭の支えや励ましも強く感じられ、大変有り難く思っております。

さて、家庭学習に関しお願いがあります。

1 先週から、「学校の業務改善」の一つとして担任以外の教員も時々お子さんたちのノートを見ております。担任以外の者がコメントを書く場合もあります。どうぞご理解ください。

2 同じく「業務改善」の視点で、担任は子どもとの触れ合いや授業準備等を大事にしたいと思っております。担任がお子さんの家庭学習ノートへ励ましの言葉を記せない日もあるかもしれませぬ。ご理解いただきたく願います。